

# 三行詩コンクール入賞作品

「楽しい子育て全国キャンペーン」～家族で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

## 小学生の部

### ■学校賞 能美市立粟生小学校

### ■優秀賞

向 寿史 川北町立中島小学校 3年

週末に帰ってくるお父さん  
なぜかみんなかくれんぼで  
お出むかえ。

西本帆乃加 能美市立粟生小学校 6年

“いってきます”  
“いってらっしゃい”  
その後の“気を付けていってらっしゃい”は  
お守り言葉

南 陽那菜 志賀町立富来小学校 4年

なやみ事一人でなやまず  
家族に話そう。  
家族の数だけ知えがでるから。

弥長 美空 穴水町立向洋小学校 6年

コロナのせいでどこにもいけずつまらない  
だけど、家族との時間が増えたのは  
コロナのおかげ

北林 春輝 能美市立粟生小学校 6年

ぼくが悩むと  
家族も悩む  
みんなで話して  
みんなでかいけつ

### ■佳作

本吉茉央莉 羽咋市立西北台小学校 1年

「だいじょうぶ」  
おかあさんのことばで  
ゆうきでる

藤本 陽生 白山市立広陽小学校 3年

めんどくさい  
言うのはかんたん  
なるべく言わない  
わがやのルール

亀田 橙生 川北町立中島小学校 2年

ねるまえのえほんタイムが  
たのしみだ。

酒井 千紘 宝達志水町立押水第一小学校 3年

おかあさんの  
「いってらっしゃい」の声が好きたくて  
いつも元気に大きな声で  
「いってきます」を言うんだよ。

中川 華 中能登町立鹿島小学校 5年

お母さんの声は安心のもと  
お父さんの笑顔は元気のもと  
妹の笑い声はしあわせのもと

中 恒之介 羽咋市立羽咋小学校 4年

ぼくの体は、じいちゃんの作った  
お米と野さいでできている。  
じいちゃんのおかげで、元気です。

大野 杏莉 能美市立粟生小学校 6年

こんな宿題苦手と言ったら、  
お母さんもと言って  
いっしょにわらった

檜垣 唯花 羽咋市立羽咋小学校 4年

やっといて  
言われる前に  
やっつくね

## 中学生の部

### ■学校賞 七尾市立中島中学校

### ■優秀賞

畠山 雪乃 小松市立安宅中学校 1年

いつまでも見送ってくれるお母さん  
見えなくなるときはちょっとさみしい  
でも私の元気の源

畠田 煌心 珠洲市立三崎中学校 2年

「命は大切だから」って言われるよりも  
「あなたが大切だから」って言われるほうが  
僕は幸せ。

山下 幹太 羽咋市立邑知中学校 1年

入院し 画面越しの家族の顔  
ふれ合うことの 大切さ知る

亀山うらら 七尾市立中島中学校 3年

背比べ  
気づけば親子  
どっちも背のび

福井 悠高 七尾市立中島中学校 2年

ありがとう  
感謝を伝えて  
強くなる  
家族のきずな  
幸せの和

## ■佳作

丸山 莉央 七尾市立中島中学校 1年

なにげない  
家族の会話が  
力になる

菅田 侑愛 七尾市立中島中学校 2年

その笑顔  
私の元気の  
源だ

福亀 夏美 七尾市立中島中学校 2年

ケンカして、  
親がきらいになったりいやになるけど  
やっぱり、親が大好きだ！

青木このみ 七尾市立中島中学校 3年

おはよう おやすみ 行ってきます  
感謝も言葉に  
届けよう

## 一般の部

## ■優秀賞

竹端 政貴 白山市立広陽小学校

宿題の「この問題、わからないから教えて」と  
娘に言われたくて、夜な夜な勉強する父。

木下真由美 七尾市立七尾中学校

「お母さんをコロナから守ってくれますように」  
さしだされた手のひらにのっていた手作りの  
アマビエのお守り。  
いつも持っているよ。1番強力なお守り。

小路 美樹 羽咋市立羽咋小学校

久しぶりに繋いだ手。  
大きさに驚く。  
身長ももうすぐ抜かされちゃうかな。  
それまではせいぜい威張って  
「チビめ」って言うておこそう。

谷口 拓美 七尾市立中島中学校

「いってきます！ いってらっしゃい」  
背中3回 たいて “気合い注入！”  
「ただいま おかえり」  
背中3回 なでて “今日もおつかれさま！”

山岸 瞳 羽咋市立邑知小学校

今日のぎゅ～は誰からかな  
愛情ワクチンに  
優先順位はありません

## ■佳作

一ノ谷志保 白山市立広陽小学校

家帰り

「おかえり」ととびつく子らを見て

顔がゆるむ

今だけの幸せ

山本万智子 志賀町立富来小学校

「今日も完食！」と空っぽになった弁当箱。

家では食べない物も 弁当箱に詰めると

残さず食べてくれて うれしいです。

弁当箱って 魔法の箱だね。

今度は何を入れようかな。

山松 佳織 白山市立広陽小学校

アイスは1日一個だよ

朝すぐ食べちゃう弟くん

夕方まで待つお兄ちゃん

須磨 美幸 珠洲市立直小学校

「お母さん、試合でいつかホームラン打つね」

と言った我が子。

努力が分かる日焼けのあと。

針原 友紀 白山市立広陽小学校

毎日子育て奮闘中。

かわいい我が子だけど、体の疲れは半端じゃない。

子供がくれた「かたたたきけん」。

肩こりもひどいけど、どうしても使えない。

母ちゃんの宝物。